

好奇心いっぱいの小さな目・目・目……

子ども向け「銅」キャンペーンに熱気あふれる！

日本銅センターでは、かねてより銅にかかわる幅広い広報・啓発活動を行ってきたが、この夏も子ども向けの活動を積極的に展開、注目を集めた。



経済産業省
「こどもデー」
に参加！

日本銅センターは、2022年8月3日、4日、経済産業省が開催した「こどもデー」に参加した。今回は銅のすぐれた特長を楽しく紹介するコーナーとし、「子ども向けパンフレット」に登場する10円玉くんをはじめとした銅の優れた特徴を表したキャラクターを配し、子どもたちを迎えた。とくに近年注目を集める銅のリサイクルに関する現物展示、本物と見紛う銅板を板金加工した動物たちには驚きの声が上がった。また、銅の持つ熱伝導性、導電性を楽しく紹介する実験には行列ができるほどであり、好奇心いっぱいなたくさんの小さな目がキラキラ輝いていた。



科学技術館



科学技術館
「メタル
ファクトリー」
に参画

東京・千代田区北の丸の「科学技術館」。現代から近未来の科学技術や産業技術に関する知識を広く普及啓発する目的で設立されたこの施設。コロナ禍前の2018年度には年間53万人もの入館者を記録。平日は学校単位での、休日には親子連れが多いという。4階の一角、日本鋳業協会の常設施設「メタルファクトリー」には、この日も小学校高学年の子どもたちを中心にひきも切らぬ大にぎわい。スゴロクでたどる「銅製品ができるまで」やゲームで調べる「世界の金属を探せ!」などのコーナーが人気でにぎわっていた。日本銅センターでは、この常設展に子ども向けパンフレット、抗菌パンフレットを提供している。

